

広報

町誕生30周年記念特集号



あに

1985  
10月

編集・発行 秋田県阿仁町役場総務課

No. 278



育て大きく

未来に向かい

町誕生三十周年を記念して、町の植樹祭が七日、比立内字猿倉の財産区有地で開かれました。  
植樹は、町内四小学校の六年生全員六十八名の手によって行われ、杉の木千三百本が植え付けられました。児童たちは、なれない手つきながらもクワを手にして、一本一本に大きくなるようにと願いを込め、植樹に汗を流しました。



# 30年の歴史ふりかえり、

# いま未来へ



昭和三十年四月に、旧阿仁合町と旧大阿仁村とが合併して、新しく「阿仁町」が誕生してから三十年の大きな節目を迎えました。  
町では、八日の記念式典を中心に多彩な行事を催し、町民挙げて町誕生三十周年を祝いました。八月から十月にかけて行われた三十周年記念行事をカラードで紹介いたします。(一、二、九、十の各頁)

式辞をのべる近藤町長

町民体育館で八日、午前十一時から町内外より三百八十人が出席して開かれました。  
近藤町長の式辞に始まり、佐藤議長のあいさつと続きました。功労者の表彰に入り、自治功労者三十九人、教育文化功労者十七人、民生福祉功労者二十八人、産業振興功労者四人に、それぞれ町長から表彰状が贈られました。  
また、三十周年記念作文の一人席入賞者二人にも、表彰状が贈られました。  
引き続き来賓から祝辞のべられ、佐藤敬二衆院議員、野呂田芳成衆院議員(夫人代理)、佐々木満参院議員、出口廣光参院議員、北林照助県会議員の各氏から、町の三十周年を祝い、ますます発展をとげられるようにと、あいさつがありました。

## 記念式典



元町長佐藤時治氏ら八十八名が功労者表彰



祝賀会アトラクションは、町の代表的伝統芸能「根子番楽」を披露



参席者全員で町の発展を祝い「乾杯」

そして、三十周年の記念式典にあたって町民憲章を制定するため、起草委員会の福嶋吉五郎会長が壇上から発表、満場の拍手で確認されました。  
式典のあと祝賀会へと移り、秋田県無形民俗文化財指定の根子番楽が花を添え、会場は三十周年祝賀ムードにつつまれました。

## 記念講演



講演する山田昇氏

山村開発センターで九日午後一時、奈良女子大学教授の山田昇氏を講師に招いて開かれました。  
山田氏は、阿仁町で小、中、高校時代を過ごした方で、東京大学を卒業、東京大学大学院を修了しました。その後、和歌山大学で教授となり、現在奈良女子大学の教授となり、教員をみざす学生に教鞭をとっています。

講演は、氏の幼い頃の横浜での戦争体験から始まり、縁故疎開によって父親の郷里、阿仁へ移ってからの思い出を中心に話しました。「何度か道をふみはずしそうになった自分を、学び続けさせてくれたのは、当時の先生方や友人、そして阿仁の暖かい人情と風土だったと思います」と話すと、会場では目頭を押える姿も見えました。  
そして、「現在教師を養成する仕事をしているが、自分の体験から、その子ども一人一人の持っている可能性を引き出す先生になってもらいたいと願って教えている」と話しました。  
※講演の全内容を収録したカセットテープをお貸しします。希望者は、総務課までお申し出下さい。



# 3,500Mゴンドラに変更

## 森吉山スキー場計画

### ＝町長の行政報告＝



#### 熱意実り工事認可

鷹角線については、去る八月三十日の運輸審議会の現地調査にあたって、皆様のご協力により大成功をおさめました。

おかげさまで、九月十一日に運輸省より未開通区間の地方鉄道業の免許状が交付されました。続いて、九月十三日に工事施工認可となり、十月下旬には待望の工事再開となる見通しです。

鷹角線にかける、地元の熱意と努力が実を結んだ結果であり、これまでの皆様のご協力に感謝いたします。

町誕生三十周年記念事業は、十月八日に町民体育館で記念式典を、九日に山村開発センターで町出身者の山田昇氏を招いて講演会を行う予定です。

また、アトラクションは九日夜町民体育館を会場に行います。

このほか記念事業として、記念誌の発行、町民憲章の制定、ふる里探訪などを行うほか、町史編さん、町民歌の制定にも取り組みたいと考えます。

地籍調査事業については、吉田地域の山林、原野の一筆地調査が終了し、航空写真測量は八月十四日に終了しています。

宅地、田、畑等については、土地所有者の立ち合いを求め、一筆地調査を実施しています。

当初予算に計上していた、消防ポンプ自動車は、六月二十八日納

車になりました。

消防団の定数について、本議会に改正案を提出しています。

比立内児童館は、予定どおり八月十日に完成しました。

花しょうぶ祭りは、六月二十九日から二週間にわたって行われましたが、期間中の入園者は一万五千七百九十一人で、昨年より三百十人減となっています。

なお、花の植え替え事業については、専門家を招いて指導を受けるなど、適切な栽培管理に努めています。

八月十六日の阿仁川下りゴムボート大会は、県内外から九十六チーム、百九十人が参加して行われ、盛会の中に終了できました。

温泉ボートリングは、九月九日から堀さくが始まりましたが、高津森放牧地内において、明治コンサルタントが工事にあたっています。

#### オープン六十二年に

森吉山スキー場については、国土計画から提示された具体的計画が県より公表されましたが、二つの基本点が変わっています。

ひとつは、四千三百五十坪のロープウェイが、三千五百坪のゴンドラに変わったこと。もうひとつは、オープンの時期が、六十二年に延長になったことです。

一点目については、これまでの調査で、山麓基地が緩傾斜で雪どけが早いことがわかり、上部へ引き上げられたことです。また、ゴ

ンドラに変わったことにより、一時間当りロープウェイの四・五倍の千八百人のスキー客搬送が可能になり、採算性が高まったことです。二点目の理由は、これまで進めてきた環境影響調査が、計画変更に伴い、さらに新たな調査事項が発生し、調査期間が延長になること。さらに、これに伴う林野当局に対する諸手続きなどから、遅れる結果となったものです。

この計画変更をふまえ、当町としても、民宿の位置等速やかに適切な対応につとめたいと考えます。

また、県と営林局との間では、第三セクターをめぐる、保安林解除をはじめ、むずかしい状況にあります。これまでも陳情してきましたように、町の財政事情から第三セクターは極めて困難であり、民間企業の誘致を強く訴え、この問題に決着をつける行動を起こして行く必要があると考えています。

今後は、県、あるいは国土計画と連絡を密にしながら、情報把握につとめ、適切な対応につとめていきます。

安ノ滝駐車場は、九月中か、十月上旬には工事発注の見通しです。

路面の凍上災害査定は六路線が決定になり、査定額が千八百二十五万円となりました。

阿仁合パイパスは、地下水の調査が一応終了ことから、八月二十日に、地域関係者に土木事務所から説明会が行われました。その

次頁につづく



9月16日  
～10月15日

16日	小淵部落祭典
17日	県町村会建設委員会（秋田市）
18日	課長会議
20日	病院運営協議会 身障者用ゲートボールコート完成式
21日	鹿角北秋田郡町村職員バレーボール大会（体育館）
22日	阿仁合保育所運動会
23日	阿仁森吉森林組合運動会 町内相撲大会
24日	真木、横町地区運動会
26日	阿仁部防火弁論大会
30日～2日	町村会建設委員会研修旅行（九州）
3日	鷹角線敷設期成同盟会（秋田市）
4日	明日の秋田を考える市町村長の集い（秋田市）
5日	小坂インターチェンジ期成同盟会総会（大館市）
7日	中佐山線改良舗装竣工式
8日	町三十周年記念植樹祭
9日	町三十周年記念講演会、記念アトラクション
10日	子ども会対抗球技大会
11日	鷹角線用務で盛岡市へ町出身者ふる里探訪
12日	マタギの里ふる里祭り
14日	北鹿国保連絡協議会



前のページよりつづく

際出された意見、要望等を参考に、県で検討しているところだ。

荒瀬川線改良事業は、用地取得と工事の両面を進めています。

吉田小椋線改良事業は、小淵地内の用地補償で関係者と交渉していますが、まだ契約に至っていません。

### 試験給水を開始

打当地区簡易水道建設事業は順調に進み、今後水圧試験等を行いながら、配管、本舗装復旧工事等を完了させる予定です。また、各戸給水は、今月中に工事完了させ、十月から試験給水を開始し、本営業へと移りたいと思います。

本年度の稲作は、六月頃までは低温続きで成育が心配されましたが、七月に入って高温の日が続き、八月十五日の農林省統計情報事務所の発表では、県北は「やや良」の一〇五の作況指数となつています。当町も、平年又は、これを上回る作況が予測されます。

五十九、六十年度の二ヶ年継続事業で進めてきた郷土文化保存伝承館の建築工事は、七月二十五日に完成しました。

県代行事業の大阿仁農道は、当初の予算配分一億円に、今回二千万円が追加され、現在五十割の進捗状況となっています。

比立内農道幸屋橋については、調査測量の契約がなされました。

打当農道については、用地買収もほぼ確定し、本年度工事を八月に発注済みです。

### 看護婦を採用

去る六月で看護婦一名が退職したので、公募によって八月一日付で准看護婦一名を採用しました。入院患者の動向は、六、七、八月三ヶ月間の病床利用率は七十七割で、昨年同期比で十七割の伸びを示しています。

外来についても、この三ヶ月間の平均で、内科、外科、歯科ともに前年同期を上廻っています。特に歯科については、初めての試みとして、中学生の夏休みの四週間、岩手医大の先生を一名増員し、サービスの向上をはかりました。

### 統合を協議中

児童生徒の減少が続く現状で、教育水準の向上を図るため、学校統合は重要課題です。特に中学校は速急に対処する必要があります。現在、教育委員会で協議中です。

ただし、学校の果たす地域的意義からも、地域住民の理解と協力が必要であり、これまで、各地区のPTA役員の方々と懇談会を開き、意見を徹してきました。充分なる話し合いの中から、答えを見出し、対処したいと思えます。伝承館の資料収集は、多くの町民のご協力で、鉾山資料を主に貴重な資料二百点余り集まりました。

## 郷土料理で歓迎

### マタギの里 ふる里祭り



比立内、万歳、に拍手がわいた

「まごころ秋田パートII」と、丸ごと自然東北の観光キャンペーンのイベントとして、「マタギの里ふる里祭り」が十二、十三日の両日、打当温泉で開かれました。

人気の高いこのイベントは、今年も募集を前にして定員いっぱいになるほどでした。

この日は、あいにくの雨模様となりましたが、ふる里センター前広場の特設会場は、五所川原市な

どの県外、それに県内各地からの九十名の観光客で賑わいました。今年も熊鍋、山菜フルコース、ナメコ汁などのほか、栗、リンゴとすべて阿仁特産品ばかりの料理が並び、特に、山菜料理はたちまちおかわりが運ばれるほどの人気でした。

アトラクションは、比立内獅子踊りと根子番楽が演じられ、参観者からたくさんの拍手がわきおこり、マタギの里の夜をたつぷりと楽しんでもらいました。

翌日は、安ノ滝に向かいましたが、雨のため車中から深谷見物となりました。

参加者は、阿仁焼きのグイ飲みプレゼントを手に、ふる里祭りに満足して帰路につきました。

## 民宿先進地を視察

### 宿泊研究会で十一月に

森吉山スキー場に関する宿泊施設研究会では、九月いっばいに会員募集を行ない、新会員による初会合を十月五日に開発センターで開催しました。

森吉山スキー場に関する宿泊施設研究会では、九月いっばいに会員募集を行ない、新会員による初会合を十月五日に開発センターで開催しました。

会議では、会員の確認と今後の会の活動計画について協議し、さらに、スキー場の計画変更に関する説明を役場当局から受けました。会員については、現在、十一人となっております。今後、さらに会の主旨を徹底させながら会員増をはかっていくことを申し合わせ、同

時に町民の方で少しでも関心のある方の参加を望んでいます。また、会の今後の活動計画としては、十月中旬にスキー場の基地となる高津森放牧場を視察し、さらに、十一月には先進地として新潟か長野方面のスキー場を、民宿及びペンションを中心に二泊三日の予定で視察することになりました。こうした活動を通じて、少しでもスキー客の受け入れの体制づくりをしていくというのが研究会のねらいですが、町としても積極的

に協力していくことにしています。研究会の会員は次のとおりです。

会長 小武海芳雄(大町・商業)

副会長 山田博康(根子・農業)

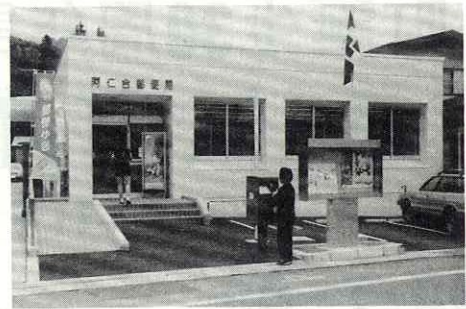
会員 鈴木明治(打当・旅館業) 西根 稔(荒瀬・鍛冶業) 庄司 勉(下新町・商業) 庄司三郎(大町・商業) 伊東喜代美(伏影・建築業) 佐藤修一(幸屋渡・農業) 渡部良政(荒瀬川・建築業) 中嶋イシ(笑内・無職) 高越朋子(下新町・旅館業)

研究会の事務局は商工観光課となつています。申し込みお問い合わせは商工観光課まで

(22-2117)



# 白いモダンな局舎完成



水無に建築中の阿仁合郵便局がこのほど完成、十四日から新しい局舎で営業を開始しました。昨年の十一月五日から、旧阿仁合小学校に仮局舎を建てて営業していたもので、約一年ぶりに元の場所でのオープンとなりました。まっ白い外装、広いガラス窓で、明るく、モダンな感覚の郵便局は道行く人の目を引きまします。

## ▲完成した阿仁合郵便局

# 自慢の子牛の品評会

第四十三回の阿仁東部子牛品評会が十七日、水無の阿仁家畜市場で行われました。

優良な系統を引く、農家自慢の子牛ばかり十六頭が出陳されましたが、審査の結果、幸屋の西根頼明さん所有の「はるしげ号」が優等賞に輝き、秋田県知事賞などが贈られました。

- ◎優等賞  
はるしげ号 幸屋 西根頼明
- ◎一等賞一席(雌の部)  
はなふじ号 戸島内 柴田 茂
- ◎同 二席(々々)
- ◎二席(去勢の部)  
みなご号 小 様 柴田秋太郎
- ◎一等賞一席(去勢の部)  
玉一号 萱 草 上杉幹男
- ◎二等賞一席(雌の部)



優等賞の「はるしげ号」と西根さん

- たまご号 萱 草 上杉幹男
- ◎二等賞二席(々々)  
あかね号 比立内 佐藤 忍
- ◎同 一席(去勢の部)  
第一春男号 三 枚 福田豊造

局長の佐々木さんは、「駐車場も設けました。カウンターは、間仕切りのないオープンカウンターにして、お客さんに気持ち良いサ

ービスができるよう配慮しました。ご利用をお待ちしています」と、話していました。

# あなたの保 適正化月間に 協力

◎社会保険の資格がありながら、国保にも加入している人はおりませんか。

◎転出したにもかかわらずいまだに国保に加入したままになっている人はおりませんか。(修学者、施設入所者除く)

◎だれかの扶養になれるのに、手続きを怠って国保に加入したままになっている人はおりませんか。

【年間収入が九十万円未満(六十五歳以上の高齢者である場合、又は、厚生年金保険法による障害年金の受給要件に該当する程度の障害者である場合)にあっては百四十万円未満】の人は、被扶養者認定申請をおこなうことにより、国保税を無駄に納めなくて済みます。いま一度、おたくの被保険者証をひらいてみてください。無駄に国保税を納めている人は、おりませんか。

世帯に属する被保険者の資格に異動があったときは、世帯主は十

四日以内に届出をしなければなりません。

## 届出はすみやかに

## 資格と届出

	こんなときには手続きを	手続きに必要なもの
国保にはいる場合	転入したとき	印かん
	職場の健康保険をぬけたとき	印かん、離脱証明書
	子供が生まれたとき	印かん、被保険者証、母子手帳
	生活保護をうけなくなったとき	印かん、保護廃止通知書
国保をぬける場合	転出するとき	印かん、被保険者証
	職場の健康保険にはいったとき	印かん、両方の被保険者証
	死亡したとき	印かん、被保険者証死亡を証明するもの
	生活保護をうけるようになったとき	印かん、被保険者証保護決定通知書
その他	住所、世帯主、氏名等がかわったとき	印かん、被保険者証
	被保険者証をなくしたとき	印かん
	修学のため他市町村に転出し別の被保険者証が必要とき	印かん、在学証明書被保険者証
	出稼、長期旅行などのため別の被保険者証が必要とき	印かん、被保険者証
	高額療養費の支給をうけるとき	印かん、領収書

お年玉つき  
年賀はがき

十一月五日 発売  
四十円、四十五円  
(寄付金付)

阿仁合郵便局、比立内郵便局、荒瀬郵便局でどうぞ。



# 町誕生30周年記念

# 阿仁町産業文化祭

昭和60年11月9日(土)～10日(日)

主会場

↓  
山村開発センター

## 各コーナー紹介

### ○商工会コーナー

各企業の展示即売  
おみやげ品の展示  
食堂の開設  
おみやげ品、アイデア発表等

### ○森林組合コーナー

キノコの成長展示  
間伐材利用モデルハウス展示  
栗即売  
果樹苗木の即売

### ○農協コーナー

農産物の展示と即売  
農協婦人部による生活工夫展

### ○小中学生作品コーナー

### ○個人コーナー

ドライフラワーの展示  
菊づくりコーナー  
阿仁こけしの展示

### ○阿仁工芸研究会コーナー

セミカル粘土の陶芸人形  
下野人形  
手芸  
七宝焼  
阿仁カラミ焼 } 即売

阿仁町の産業・文化のこの一年間の力作を展示しながら、各分野における技術向上と、生産者・制作者間のコミュニケーションと情報交換を深めることを目的に、11月9日、10日の2日間、産業文化祭を開催します。

### ○国鉄コーナー

鉄道コレクション等の即売

### ○役場コーナー

福祉展  
保健相談コーナー  
さつまいも、トーキビの即売

## 国民年金 たより

# 国民年金に加入

# している奥さんへ

# || 届け出のお願い ||

国民年金は、昭和六十一年四月から改正されます。

この改正で、厚生年金、または船員保険の加入者である夫から扶養されている奥さんは、国民年金の保険料を自分で納めなくとも年金を受けることができるようになります。

この方たちの国民年金の保険料は、夫が加入している年金制度からまとめて納められるようになります。

### 年金係へ届け出を

現在、国民年金に任意加入している奥さんたちに、十月末に、社会保険庁から、「国民年金任意加入被保険者現況届」が送られますので次の三つのいずれにも該当する奥さんは、この届け出をしていただく事になります。

一、夫が厚生年金または、船員保険の加入者であること。

二、夫が大正十年四月二日以後の生まれであること。

三、奥さん自身が、主として夫の収入により生活していること。

(具体的には、夫の健康保険の保険証に名前が乗っている場合)

これらに該当する奥さんは、現届届に必要事項を記入して下さい。(A) 夫の勤務先で扶養の事実の証明

を受けられる場合は、現況届だけを提出する事。

(B) 夫の勤務先で扶養の事実の証明を受けられない場合は、扶養の事実を証明する証拠書類(夫の年金手帳及び健康保険被保険者証等)を現況届に添付して下さい。

(A)(B)ともに、「昭和六十一年一月三十一日」までに役場国民年金係へ忘れずに届けて下さい。

なお、現在国民年金に任意加入していない奥さんには、届け出の用紙は送付されませんので、厚生年金や船員保険に加入している夫に扶養されている場合は届出が必要です。届け出用紙は役場にありますが、忘れずに届け出をして下さい。忘れると困ります

大切な届け出ですので忘れないで下さい。

この届け出の手続きを忘れずと、引き続き自分で保険料を納めていただくことになったり、将来年金を受けられなくなったりしますので、十分注意して下さい。

(注) 夫が厚生年金または船員保険に加入していても、その夫に扶養されていない奥さんや夫が、共済組合に加入している奥さんは、届け出は必要ありません。



# 遭難

## 山行きは慎重に

キノコ採りや行楽にと、山へ出かける機会が多くなりますが、九日に、鳥坂沢の奥地へキノコ採りに出かけた鷹巣町の男性が遭難にあい、死亡するという事故が発生しました。

### 鳥坂の皆さんに感謝

山は、気候の変化が激しく、軽装は禁物です。また、一歩方角をまちがえば、とんでもない場所へと向かい命とりとなります。さらに、クマの被害も毎年発生しています。山へ出かける時は、こうした事故を避けるため、九日発生した行方不明事故で、十日早朝から地元消防団などが出勤して捜索にあたりましたが、特に、鳥坂部落の人たちは、率先して捜索に協力してくれました。警察署と消防団、それに行方不明者（死亡で発見）の家族から、感謝の意が伝えられました。

## 秋の火災予防運動

＝11月3日から11月9日まで＝

**目的**  
この運動は、火災が発生しやすい時期にあたり火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生防止と人命の安全確保を図ることを目的とします。

**実施期間**  
昭和60年11月3日（日）から11月9日（土）まで

- 運動の重点**
- 暖房器具の点検及び整備の推進
  - 身体不自由者等を中心とした焼死事故の防止
  - 防火対象物における防火安全の確保

- 推進事項**
- 家庭では
  - ストープなどの暖房器具は、安全を確かめてから使いましょう。
  - 風呂の空炊きや煙突の破損などに気をつけましょう。
  - 消火器や火災警報器、ガス漏れ警報器などを備えましょう。
  - 身体不自由者、幼児、寝たきり老人などは避難しやすい場所にやすませ、また寝具、じゅうたん、カーテン等の防炎性を進めましょう。

## 玄米の盗難にご注意

警察署から

収穫の秋を迎えましたが、先般鷹巣町脇神の農家作業小屋から、今年収穫して保管中の玄米が盗まれるという被害がありました。農家の皆さんは、近くで怪しい車を見かけたら、ナンバーを記憶するほか、警察へ通報をお願いします。また、玄米を保管している建物には施錠するなど、盗難にあわないようにご注意ください。

## 日中友好青年交流に伊東さん

去る九月二十九日から十月八日の十日間、鷹巣阿仁広域市町村圏組合が主催の「日中友好青年交流」に、当町から伏影の伊東健一さん（三六歳、役場勤務）が参加しました。この研修は、国際青年年にちなんで、次代を担う青年が地域を見

## 元町議会議員 佐々木正一氏死去

元町議会議員の佐々木正一氏が十月十一日、療養先の鷹巣北秋中央病院でお亡くなりになりました。享年七十一歳。氏は、昭和三十年十一月町議初当選、昭和四十六年までの間に三期町議をつとめ、永年地方自治の発展に貢献されました。心から哀悼の意を表するとともに、ご冥福をお祈りいたします。銀山字上新町四十四の一

## 小春日和

季節は春ではないのに「春」と呼ばれるケースがあります。「風もなく暖かな小春日和」というときの「小春」がその一例です。高浜虚子の句に「落葉焚いて小春の日和定まりぬ」とあるように、俳句では冬の季語。「小春」は「小六月」と同じく旧暦十月のことで、太陽暦では晩秋から初冬にかけての十一月に当たります。



国木田独歩の小説「酒中日記」の一節に、五月の日記にもかかわらず、「小春日和の日曜とて青山の通りは人多く、大空は澄み渡り、風は砂を立てぬほどに吹き、人々行楽に忙しい時」と書かれているのは、厳密に言えば正確ではないわけです。

また「小春」と同様に「竹の春」も春ではありません。竹は普通の植物とは正反対に、地下で竹の子ができる春から夏にかけての時期に、親竹が衰えを見せます。しかし秋になると若竹が育ち、親竹も青々となるので「竹の春」。木々の紅葉する秋が、竹に限っては春というわけです。



### 町福祉に寄付金

歌手の渡辺裕子さん

○町誕生三十周年記念アトラクションに出演した歌手の渡辺裕子さん、公演のあと、町の福祉のために役立てて下さい、と一万五千元を寄付して下さいました。

なお、渡辺さんは後日町長にお手紙で、「町の皆さんの心あたたまる歓迎に感激しました。立派な歌手になるように頑張ります。町の皆さんにもよろしくお伝え下さい」とお便りを下さいました。

### 善意

### 社福協に香典返し

- 荒瀬の福田勝郎さん(亡父・為五郎)より二万円。
- 畑町の高堰マサエさん(亡夫・福松)より一万円。
- 幸屋の西根末吉さん(亡父・茂雄)より三万円。

### 老人ホームに慰問

- 小武海芳雄商店で入所者へと缶ジュース二箱。
- スーパードール豊で入所者へと缶

### 広報送付の謝礼

千葉市の佐々木かつ枝さんから町誕生三十周年のふる里探訪で来町の際、広報送付の謝礼として、五千円をいただきました。

- (ナシ)二箱。
- 鷹巣町の千葉チヨさんが、入所者へと比内鶏一羽と切りタンポ五十本。
- 庄司スーパードールで入所者へと缶ジュース二箱。
- 山田賢三さんが入所者へとクリ米袋で五袋。
- 庄司三郎さんが入所者へと缶コーヒー二箱。

## 慶弔だより 9月

◎ こんにちは、赤ちゃん

鈴木 夏帆子 (美千英・長女) 幸屋渡

松橋 幸司 (藤男・長男) 比立内

佐々木 龍元 (賢龍・長男) 比立内

渡部 丈 (哲男・長男) 根子

杉 竜太 (清純・長男) 大町

福田 静 (俊悦・二女) 新町

### ♡ 結婚おめでとう

佐藤 喜広 平賀町 鈴木 精一 小湊

桜田 比奈子 荒瀬 藤原 裕子 東京都

土館 武久 鹿角市 佐々木 武美 荒瀬

梅邑 正美 吉田 島山 政子 鷹巣

庄司 典美 大町 関 英子 合川町

小野 源也 秋田市 横 岩手県 大町

小坂 源也 上野町 横堀 子 大町

### ■ おくやみ申し上げます

- 福田為五郎(79) 荒瀬
- 高堰 福松(63) 畑町
- 西根 茂雄(65) 幸屋

### ～保健婦だより～

## 果物は美容と健康によい?

一般に「果物は健康によいもの、美容によいもの」と信じられていますが、本当でしょうか?

果物は楽しむ食べものであって、常時たくさん食べるものではないようです。果物は、食べても食べなくても、それほど健康や美容に関係なく、むしろ、食べすぎると害があります。

果物が健康や美容によいといわれる理由は、ビタミンCです。たしかにビタミンCは大切です。しかし、ビタミンCの供給に関しては、必ずしも果物でなくても、野菜を多くとればいいのです。たしかに、果物でもビタミンCの摂取はできます。ただ、野菜は果物の代用になりますが、果物は野菜の代用にはなりません。野菜をとらないで果物をたくさんとればビタミンCはとれますが、その他のビタミン、ミネラルなどは必ず不足します。

野菜をたくさんとってれば、果物は食べなくてもいいのです。

果物をとりすぎると害があります。果物のとりすぎは肥満につながります。今は甘い果物が多く、カロリーも高くなっています。果物の果糖は、血液中の中性脂肪をふやす働きがブドウ糖の倍以上あります。この中性脂肪が皮下脂肪となり、太る原因になり、肝臓障害や動脈硬化の大きな原因ともなります。

何ごとも「過ぎたるは及ばざるが如し」です。果物の多い食欲の秋ですが、ご注意ください!

### 母子手帳交付日

支所 11月5日(火) 9時半～12時 ※妊娠証明書は  
 本庁 11月6日(水) 8時半～4時半 ありません

訂正とおわび 先月号「こんにちは赤ちゃん」の中嶋啓太郎(二男)を、中嶋啓太に訂正しておわび申し上げます。



# 町の誕生30年祝い、多彩な行事



民謡・歌謡ショー

広く町民の方々に、町の三十周年を祝い合ってもらうため、町民体育館で九日夜、民謡・歌謡ショーが開演されました。

出演者は、町にゆかりの深い三名を中心に豪華な顔ぶれとなり、町民体育館は、観客でいっぱいになりました。

民謡は、三枚出身で、秋田県民謡界の若手ホープとして進境著しい戸嶋豊若さん(本名・戸嶋豊勝)を始め、民謡日本一の小野花子さん、浅野千鶴子さんなど一行十五名で、たつぷりと民謡の味をたんのうさせてくれました。

歌謡曲は、秋田市出身で、お母さんの出身が根子という、キングレコードの新人渡辺裕子さん(本

## 民謡・歌謡ショー

名・渡部裕子)で、今年一月に「赤い椿の渡り鳥」でデビューしました。熱唱にたくさんの拍手がわき、渡辺さんは「皆さんのご声援で、必ずスターになるよう頑張ります」と、ステージから誓いました。

そして特別出演は、小淵出身で、現在、中央芸能界で活躍中の菊地竜志さん(本名・菊地巖夫)で、日本殺陣クラブ代表(菊地剣友会を結成)で、舞台の振りつけもこなしています。

五人のメンバーをつれて、テレビや舞台でおなじみの動きの早い殺陣を披露、会場の拍手をさそいました。この三人がステージに揃い、町のかわいいチビッコから花束が贈られ、会場は最高のショータイムに酔いしれていました。



▼ 渡辺裕子

▲ 戸嶋豊若

▼ 菊地竜志



荒瀬の獅子踊り

ふる里阿仁のよさを見つめなおそうと、町商工会が中心となって「阿仁の夏祭り―郷土芸能競演会」が八月十六日、完成したばかりの伝承館前広場で開かれました。

根子番楽、荒瀬獅子踊り、からめ節などが次々と演じられ、帰省客など多数の観客から拍手がわきました。



根子番楽

## 阿仁の夏祭り





聖火に火がともり、開会



開会式に勢ぞろいの各チーム

# 町民体育祭

八月二十五日

今年の町民体育祭は新種目もと  
り入れられ、多数の町民が参加し  
て融和を深めました。

郷土芸能の交歓、年代別通年リ  
レー、綱引き競争などに声援が飛  
び、吉田チームが十二年ぶりの総  
合優勝に輝きました。

▽優勝 吉田チーム▽準優勝 銀  
山チーム▽三位 水無チーム▽四  
位 荒瀬チーム▽五位 比立内チ  
ーム▽六位 中村チーム▽七位  
中田チーム

# 健康の輪広がり、

# 活力ある町づくり



優勝した吉田チームの入場行進



家庭バレーボール決勝戦は  
銀山チーム同士の対決に



ゲートボール大会

## スポーツフェスティバル

バレーボールやゲートボールな  
ど、十二種目に熱戦を展開したス  
ポーツフェスティバルは十月いつぱ  
い行われ、健康の輪が広がしまし  
た。各種目の成績は次のとおりで  
す。

### 男子9人制バレーボール大会

10月10、11日(参加9チーム)

・優勝 水無チーム

・準優勝 中村チーム

### 家庭バレーボール大会

10月14、15日(参加10チーム)

・優勝 銀山Aチーム

・準優勝 銀山Bチーム

### 夫婦バレーボール大会

10月3、4日(参加10チーム)

・優勝 銀山Aチーム

・準優勝 銀山Bチーム

### 男子バスケットボール大会

10月5、6日(参加8チーム)

・優勝 比立内チーム

・準優勝 吉田チーム

### 女子バスケットボール大会

10月6日(参加5チーム)

・優勝 比立内チーム

### テニス大会(軟式)

・準優勝 吉田チーム

・優勝 兼田・佐藤組

・準優勝 辻・辻組

一般女子

・優勝 兼田・佐藤組

・準優勝 武田・藤本組

中学校

・優勝 石田・斉藤組

・準優勝 柴森・斉藤組

硬式一般男子

・優勝 米沢敬一郎

・準優勝 津田秀一郎

### ゲートボール大会

10月10日(参加12チーム)

・優勝 銀山Cチーム

・準優勝 荒瀬Aチーム

・3位 水無チーム

### 弓道大会

10月13日

・優勝 越前谷正光

・準優勝 蒲 芳

### バドミントン大会

10月12日 男子ダブルス

・優勝 松橋・田中組

・準優勝 荒川・加賀谷組

女子ダブルス

・優勝 松橋・芦原組

・準優勝 松橋・山田組

### 女子ソフトボール大会

10月6日(参加3チーム)

・優勝 銀山Aチーム

・準優勝 銀山Bチーム

### 男子野球大会

10月6日(参加7チーム)

・優勝 中村

・準優勝 銀山



家庭バレー優勝の銀山Aチーム